

CTY・CNS安心カメラ 専用アプリ(Tapo)簡易マニュアル



本マニュアルは、Android端末を用いて作成しています。 iOS端末などでは、画面構成が異なる場合がございます。 アプリのバージョンなどにより、画面構成が異なる場合がございます。 本マニュアルは、本アプリすべての機能を網羅するものではございません。





[TP-Link IDの作成(1)]



利用したい端末に上記アプリをインストールします。



1.アプリを起動し、上記2点を確 認のうえチェックを入れ、 【続ける】を選択します



3.送受信可能なメールアドレス を入力し、【次へ】を選択します



2.【TP-Link IDを作成】を選択します ※既にIDをお持ちの方は【ログイン】を選択し、 項番10へ進みます



【サインアップ】を選択します

2



[TP-Link IDの作成(2)]



パスワードを入力し、

【ログイン】を選択します

9.アプリ画面に戻り、【アクティベー

ト済み&ログイン】を選択します

3



[アプリの起動方法]



[ホーム画面での操作]



[ライブ画面での操作(1)]





[ライブ画面での操作(2)]



[ライブ画面での操作(3)]







[再生&ダウンロード画面での操作]

[再生]

microSDカードに保存(自動録画)された映像を再生できます。

再生 ダウンロード タップで切替 ↓ ダウンロード 昨日 タップで日付切替 2025-16:00 16:34:31 7:00 15:00 18:00 スライド操作で 動画切替 検知イベント (208) タップすると動画のダウンロードが可能です。(ダウンロードの際は スライド操作で 16:34:25 スマホとカメラが同一のWi-Fiに接続されている必要があります。) 動画切替 ダウンロードすることでスマホの中に録画映像が保存されるため、 カメラが起動していない状況でも映像の確認が可能です。

保存した写真や手動録画したデータが確認できます。



[設定画面での操作(1)]





[設定画面での操作(2)]





[設定画面での操作(3)]



[検知の設定]



く検知(?)	[検知とは]
	検知機能を有効にすることで、カメラに特定のものが映った場合に自動録画を
起動感度 6 >	行うことができます。録画された映像は、「再生&ダウンロード画面」で確認
	することができます。 (8ページ参照)
画像検知	[起動感度]
検知ゾーン すべてに設定 >	検知エリアの感度(距離)を調整することができます。
	「梌印タイプ]
	AI機能により、何を検知した(ガメブに映うた)際に自動録画を行うかを
	設定することかできます。
検知タイプ:	・動体検知 → 画面内で何かが動いた場合
※ 動体検知 オフ >	・ペット検知 → ペット(動物)が映った場合
● 人物検知 オフン	・車両検知 → 車両が映った場合
衦 ペット検知 オフ >	※動体検知については、雨や雪、木々のゆらめきなどにも反応する場合が
	あります。
- 車両検知 オフ >	





く カメラのアラート 検知アラーム ●	オンオフの切替	[アラートとは] 検知機能を有効にした状態でアラートをオンにすると、検知機能が動作した タイミングで、カメラ本体から警告音やライトの発光を行うことができます。
アラートの種類 サウンド&ライト >		※大きな音がなりますので、近隣住民の方のご迷惑にならないよう ご配慮ください。
音声ダイフ テフォルト > アラームの長さ 5秒 >		[アラートの種類] アラートの種類を変更できます。 ・サウンド(警告音)のみ ・ライトのみ ・サウンドとライト
アラームイベントタイプ > アラートのスケジュール 終日 >		[音声タイプ] 警告音の大きさや警告音の種類を変更できます。
		[アラームの長さ] 警告音の鳴っている長さを変更できます。
		[アラートのスケジュール] アラートをいつオンにするか決める(スケジューリングする)ことができます。 ・終日 ・日中(8:00~20:00) ・夜間(20:00~8:00) ・カスタムスケジュール(曜日と時間帯を指定)



[ストレージ&録画の設定]



[動画&表示の設定]

